

**KDDI ホスティングサービス (G120, G200)**

**WordPress インストールガイド**

**(ご参考資料)**

rev.1.0

KDDI 株式会社

(目次)

|                                                       |    |
|-------------------------------------------------------|----|
| <b>1. WordPressインストールガイド</b> .....                    | 3  |
| 1-1 はじめに.....                                         | 3  |
| 1-2 制限事項.....                                         | 3  |
| 1-3 サイト初期設定.....                                      | 4  |
| <b>2. WordPressのインストール(コントロールパネル付属インストーラより)</b> ..... | 9  |
| <b>3. WordPressのインストール(手動インストール)</b> .....            | 13 |
| 3-1 はじめに.....                                         | 13 |
| 3-2 データベースの作成.....                                    | 13 |
| 3-3 WordPressのインストール.....                             | 15 |

## 1. WordPressインストールガイド

### 1-1 はじめに

KDDI ホスティングサービスの G120, G200 では、WordPress のインストールが可能です。ここでは、コントロールパネルからのインストール方法と、手動インストールの方法をご説明いたします。

### 1-2 制限事項

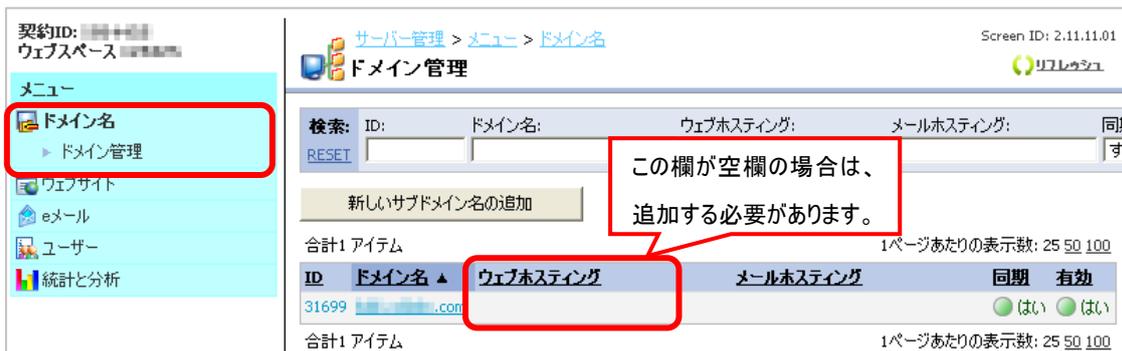
- ・ WordPress のインストールは、コントロールパネルからでも行なえますが、より詳細に設定する場合（任意のパスや URL をドメイン名にする場合）は、手動インストールすることでその設定が可能になります。
- ・ 本サービスでは、WordPress の機能や操作方法のサポートは行なっておりません。書籍またはインターネットをご参考にしてください。
- ・ 本書は、DNSサーバおよびレコードが設定されていることを前提としております。DNS切替前のお客さまはセットアップできない場合がございますが、その際は、クライアントPCのhostsファイルをKDDIホスティングサービスのIPアドレスに設定してください。（hostsファイルの操作については、サポートしておりませんので、Microsoftのサイトもしくは書籍等をご参考にしてください。ホスティングサービスのIPアドレスの確認方法は、「セットアップガイド」をご参考にしてください）

### 1-3 サイト初期設定

WordPress をご利用になるには、事前にウェブサーバを起動しておく必要があります。ウェブサーバの起動については、コントロールパネルより「ウェブホスティングの追加」を行ないます。

- (1) コントロールパネルにログインし、[ドメイン名] > [ドメイン名の管理] を選択します。表示されているドメインリストの中で、WordPress をインストールするドメインの「ウェブホスティング」を追加します。

※ 既にウェブホスティングを設定済みの場合は必要ありません。



- (2) (1)にて、[ドメイン名]をクリックして、ウェブホスティングの追加を行ないます。



- (3) ホスティングに「ウェブサイト(Microsoft IIS)」が表示されていることを確認し [次へ] をクリックします。



- (4) ドキュメントルートへのパスを指定し [次へ] をクリックします。  
(ドメイン・サブドメインを追加する場合は、任意のディレクトリ名を入力します。デフォルトではドメイン名のディレクトリが wwwroot の下に作成されます。通常はデフォルトのままです。)

サーバー管理 > メニュー > ドメイン名 > ドメイン管理 > kddi.collaby.com Screen ID: 2.72.11.70

ウェブホスティングの追加 リフレッシュ

ウェブスペース設定

ウェブサイト: ウェブスペース (IIS 6.0)

場所: example.com  
(サブドメインのドキュメントルートとして指定したディレクトリ(パス)がなかった場合には、自動的にパスが作成されます。)

<< 戻る 次へ >> キャンセル

- (5) ウェブサイトの詳細設定を行ないます。PHP や Perl、ASP のご利用有無と FTP のパスワードを設定してください。(※一度作成した後でも再度設定変更が可能です)  
「PHP のサポート」の設定を「ISAPI extension として実行」にします。

サーバー管理 > メニュー > ドメイン名 > ドメイン管理 > kddi.collaby.com Screen ID: 2.72.11.66

新しいウェブスペースの追加 リフレッシュ

ウェブサイトの設定パラメーターを入力してください。

ウェブサイトのパラメーター

ドメイン名: kddi.collaby.com

IISのバージョン: IIS 6.0

ウェブサイトの設定

SSIのサポート:

PHPのサポート: ISAPI extension として実行

Active Perlサポート:

ASPのサポート:

ASP.NET サポート: ASP.NET 2.0

FTPの設定

FTPのサポート

ログイン名: <自動的に生成されます>

パスワード: ●●●●●●

パスワードを確認: ●●●●●●

新しいパスワードを生成

<< 戻る 次へ >> キャンセル

- (6) アクセス解析 AWStats を利用する場合は「AWstats をこのドメイン名にインストール」のチェックボックスにチェックを入れ、パスワードを設定します(利用されない場合はチェックを入れなくても構いません)。  
[次へ] をクリックします。

サーバー管理 > メニュー > ドメイン名 > ドメイン管理 > [ドメイン名].com  
Screen ID: 2.11.11.61  
ウェブホスティングの追加 リフレッシュ

AWStats

AWstatsをこのドメイン名にインストール

パスワード:

新しいパスワードを生成

<< 戻る 次へ >> キャンセル

- (7) 確認画面が表示されます。設定した内容を確認し、[完了]をクリックします。

サーバー管理 > メニュー > ドメイン名 > ドメイン管理 > [ドメイン名].com  
Screen ID: 2.11.11.57  
ウェブホスティングの追加 リフレッシュ

**ホスティング作成の概要:**  
ウェブサイト (Microsoft IIS) のホスティング再設定の準備が完了しました。入力した設定値に間違いが無いか確認してください。また、完了ボタンをクリックすると現在のドメインに関する設定が強制更新され入力項目が新たに設定されます。一部の変更の場合は、該当ドメインの[ウェブ管理]の[全般]画面で変更を行ってください。

ウェブスペース設定

ウェブサイト: www.[ドメイン名].jp  
場所: [ドメイン名].com

AWStats

AWstatsをこのドメイン名にインストール:  はい  いいえ

<< 戻る 完了 キャンセル

(8) 全般の「同期」、DNSの設定の「DNSホスティングステータス」の2項目が、[いいえ] から [はい]、[更新中] から [準備完了] のステータスにそれぞれ変わると、ご利用いただけます。

(ステータスは自動では変わりません。右上の[リフレッシュ] をクリックするとステータスが更新されます。)

サーバー管理 > メニュー > ドメイン名 > ドメイン管理

Screen ID: 2.11.11.5

example.com

リフレッシュ

概要 DNS管理 ウェブ管理 ウェブサイト管理者 ウェブアプリケーション

全般

ID: [不明]

名前: [不明].com

同期:  いいえ

ゾーン管理機能:  有効

編集

DNSの設定

DNSホスティングステータス:  更新中

DNS管理:  有効

詳細の表示

準備完了

ウェブホスティング

ウェブホスティングタイプ: Microsoft IIS 6.0 (ウェブスペース)

URL: <http://example.com>

場所: /wwwroot/[不明].com

同期:  いいえ

詳細の表示

ホスティングの変更(初期化)

ホスティングの削除

はい

**※ご注意**

同期ステータスが「はい」(緑色) に変わるまで、約 1 分～10 分程度かかります。

(9) デフォルトページの優先順位を確認・設定します。

左メニューより、[ウェブサイト]>[ウェブサイトの設定]を選択し、タブより[デフォルトページ]をクリックします。

契約ID: [非表示]  
ウェブスペース: [非表示]

メニュー  
ドメイン名  
**ウェブサイト**  
ウェブサイトの設定  
ファイルマネージャー  
データベース  
DSMの管理  
証明書  
バックアップ  
eメール  
ユーザー  
統計と分析

サーバー管理 > メニュー > ウェブサイト  
ウェブサイトの設定  
Screen ID: 2.72.31.58  
リフレッシュ

概要 パフォーマンス ログ **デフォルトページ** エラーページ MIMEタイプ アプリケーションプール

デフォルトページのリストです。ドキュメントは指定された優先順位に従って検索されます。

編集 削除

合計7 アイテム 1ページあたりの表示数: 25 50 100

| 優先順位                       | ドキュメント       |
|----------------------------|--------------|
| <input type="checkbox"/> 0 | Default.htm  |
| <input type="checkbox"/> 1 | Default.asp  |
| <input type="checkbox"/> 2 | Default.aspx |
| <input type="checkbox"/> 3 | index.php    |
| <input type="checkbox"/> 4 | index.htm    |
| <input type="checkbox"/> 5 | index.html   |
| <input type="checkbox"/> 6 | index.php5   |

合計7 アイテム 1ページあたりの表示数: 25 50 100

(9) 「index.php」ファイルの優先順位を「index.html」よりも高くします。（「優先順位」の値が小さいほど、優先度は高く設定されています）[編集]ボタンをクリックすると、優先順位を設定できます。

サーバー管理 > メニュー > ウェブサイト  
ウェブサイトの設定  
Screen ID: 2.72.31.59  
リフレッシュ

概要 パフォーマンス ログ **デフォルトページ** エラーページ MIMEタイプ アプリケーションプール

デフォルトページのリストです。ドキュメントは指定された優先順位に従って

デフォルトページ:

Default.htm  
Default.asp  
Default.aspx  
index.php  
index.htm  
index.html

Default.htm  
Default.asp  
Default.aspx  
index.php  
index.htm  
index.html

(ドキュメントは指定された順序で検索されます。区切り記号として「Enter」、セミコロン、またはカンマを使用してください。)

送信 キャンセル

## 2. WordPressのインストール（コントロールパネル付属インストーラより）

コントロールパネルに付属しているインストーラより WordPress をインストールします。

※本マニュアルは、<http://www.お客さまドメイン名/wp/> の URL でインストールした場合の手順をご紹介します。

- (1) [ウェブサイト]>[ウェブサイトの設定]にて[ActivePerl]がオンになっていることを再確認します。

**オンになっていない場合は**、[編集]ボタンをクリックして、チェックを入れて[送信]ボタンをクリックして設定します。

The screenshot shows the 'ウェブサイトの設定' (Website Settings) page. The left sidebar has 'ウェブサイト' (Website) highlighted. The main content area shows various settings. The 'Active Perlサポート' (Active Perl Support) option is checked and highlighted with a red box. Other options like 'SSIサポート', 'PHPサポート', 'ASPサポート', and 'ASP.NETサポート' are also checked. The 'FTPの設定' (FTP Settings) section is visible below.

- (2) [ドメイン名]>[ドメイン管理]より、[ウェブアプリケーション]のタブをクリックします。

下記、画面が表示されたら[インストール]ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'ドメイン管理' (Domain Management) page for 'example.com'. The 'ウェブアプリケーション' (Web Application) tab is highlighted with a red box. Below the tabs, the 'インストール' (Install) button is highlighted with a red box. The main content area shows a table with columns for ID, Application, URL, Version, Upgradeable, Status, Last Action, and Entry Point.

(3) 「アプリケーション」から「WordPress」を選択します。

サーバー管理 > メニュー > ドメイン名 > ドメイン管理 > [www.example.com](#) Screen ID: 2.11.43.22

WEBアプリケーションパッケージのインストール リフレッシュ

インストールするアプリケーションを選んでください

合計3 アイテム 1ページあたりの表示数: 25 50 100

| アプリケーション ▲  | カテゴリ       | 概要                                               |
|-------------|------------|--------------------------------------------------|
| EC-CUBE     | E-commerce | EC-CUBE is an online shop e-commerce solution.   |
| movabletype | Blog       | Powerful publishing platform.                    |
| WordPress   | Blog       | WordPress (ワードプレス) は、オープンソースのブログ/CMS プラットフォームです。 |

合計3 アイテム 1ページあたりの表示数: 25 50 100

(4) 「db」、「php」が「OK」と表示されているのを確認し、[次へ]をクリックします。

サーバー管理 > メニュー > ドメイン名 > ドメイン管理 > [www.example.com](#) Screen ID: 2.11.43.25

WordPress をインストール中 リフレッシュ

要件 1

| 要件    | 必要な値 | \$Id: Web.xml,v 1.1 2006/11/08 12:19:40 au Exp \$ |
|-------|------|---------------------------------------------------|
| ▶ db  |      | <span style="color: green;">●</span> OK           |
| ▶ php |      | <span style="color: green;">●</span> OK           |

(5) インストールするパス、管理者の設定、ブログの設定を行ないます。

サーバー管理 > メニュー > ドメイン名 > ドメイン管理 > [www.example.com](#) Screen ID: 2.11.43.13

WordPress をインストール中 リフレッシュ

共通設定

URL パス:   
(アプリケーションにアクセスするウェブサイトのURL/パス)

管理者の設定

ログイン名:

パスワード:

eメールアドレス:

ブログの設定

アプリケーションのタイトル:

その他の設定

インターフェースの言語:

(6) 確認画面が表示されます。よろしければ、[完了]をクリックします。

サーバー管理 > メニュー > ドメイン名 > ドメイン管理 > s2.ab.hstrial.com Screen ID: 2.11.43.12

**WordPress をインストール中** リフレッシュ

**アプリケーションをインストールする準備ができました。**  
下のデータを確認の上、「完了」を押してください。

バージョン: 2.8.4  
ドメイン: s2.ab.hstrial.com  
URL パス: /wordpress/

管理者の設定

ログイン名: admin  
パスワード: \*\*\*\*\*  
eメールアドレス: hstrial@kddi.com

ブログの設定

アプリケーションのタイトル: 社内ブログ

その他の設定

インターフェースの言語: 日本語

要件 1

| 要件    | 必要な値 |
|-------|------|
| ▶ db  |      |
| ▶ php |      |

<< 戻る 完了 キャンセル

(7) 「ステータス」がインストール中になり、インストールが完了すると「インストール済み」と表示します。  
(表示の更新は、自動では行なわれませんので、「リフレッシュ」をクリックしてください)

**完了:**  
アプリケーションのインストールがスケジュールされました。

インストール

合計1 アイテム 1ページあたりの表示数: 25 50 100

| ID   | アプリケーション ▲ | URL パス     | バージョン | アップグレード可能                 | ステータス   | 最終操作 | エントリーポイント |
|------|------------|------------|-------|---------------------------|---------|------|-----------|
| 4596 | WordPress  | /wordpress | 2.8.4 | <input type="radio"/> いいえ | インストール中 |      |           |

合計1 アイテム 1ページあたりの表示数: 25 50 100

合計1 アイテム 1ページあたりの表示数: 25 50 100

| ID   | アプリケーション ▲ | URL パス     | バージョン    | アップグレード可能                 | ステータス    | 最終操作                   | エントリーポイント |
|------|------------|------------|----------|---------------------------|----------|------------------------|-----------|
| 4596 | WordPress  | /wordpress | 2.8.4-15 | <input type="radio"/> いいえ | インストール済み | <a href="#">ログイン</a> ⇨ |           |

合計1 アイテム 1ページあたりの表示数: 25 50 100

- (8) (7)にて「エントリーポイント」の「ログイン」をクリックした URL に、「/wp-admin」を追加すると、WordPress の管理画面へのログイン画面を表示します。



**※ご注意**

WordPress の機能や管理画面の操作方法は、サポート対象外となります。  
詳細については、書籍またはインターネット等をご活用ください。

### 3. WordPressのインストール（手動インストール）

#### 3-1 はじめに

ウェブサーバの初期設定「1-3 サイトの初期設定」が実施されていることを前提に以下手順を記します。

#### 3-2 データベースの作成

WordPress で利用するデータベースを作成しておきます。

(1) メニューより、[ウェブサイト]>[データベース]を選択し、[新しいデータベースの追加]をクリックします。



The screenshot shows the control panel interface for database management. On the left, a sidebar menu has 'ウェブサイト' (Website) highlighted with a red box. The main content area shows the 'データベース' (Database) section with a '新しいデータベースの追加' (Add new database) button also highlighted with a red box. Below the button is a table with columns for 'ID', 'データベース名' (Database name), 'データベースの種類' (Database type), and 'ステータス' (Status). The table currently contains no items, indicated by 'アイテムなし' (No items).

- (2) データベースタイプに「MySQL (MySQL5 databases)」を選択して、[次へ]をクリックします。

サーバー管理 > メニュー > ウェブサイト > データベース  
Screen ID: 2.11.35.02  
新しいデータベースの追加

新しいデータベースの情報

データベースタイプ: MySQL (MySQL5 databases)

次へ >> キャンセル

- (3) データベースの情報および、ユーザ情報を設定し、[次へ]をクリックします。

サーバー管理 > メニュー > ウェブサイト > データベース  
Screen ID: 2.11.35.03  
新しいデータベースの追加

新しいデータベースの情報

データベースタイプ: MySQL  
データベース名: db25[redacted]\_wp  
(データベース名は64文字以上にする事はできません。最初の9文字はユニークで55文字まで入力可能です。)

新しいデータベースのユーザー情報

データベースのユーザー名: u25[redacted]\_wp  
(データベースのユーザー名は16文字以上にする事はできません。最初の8文字はユニークで8文字まで入力可能です。)

パスワード: [redacted]  
新しいパスワードを生成

<< 戻る 次へ >> キャンセル

- (4) 設定情報を確認し、よろしければ[確認]をクリックします。

サーバー管理 > メニュー > ウェブサイト > データベース  
Screen ID: 0.00.00.00  
新しいデータベースの追加

**概要:**  
新しいデータベースの作成準備ができました。下記のデータが正しいことを確認してください

新しいデータベースの情報

データベースタイプ: MySQL  
データベース名: db25[redacted]\_wp  
ディスク容量リソース: Diskspace [MySQL5]

新しいデータベースのユーザー情報

データベースのユーザー名: u25[redacted]\_wp  
パスワード: \*\*\*\*\*)

<< 戻る 完了 キャンセル

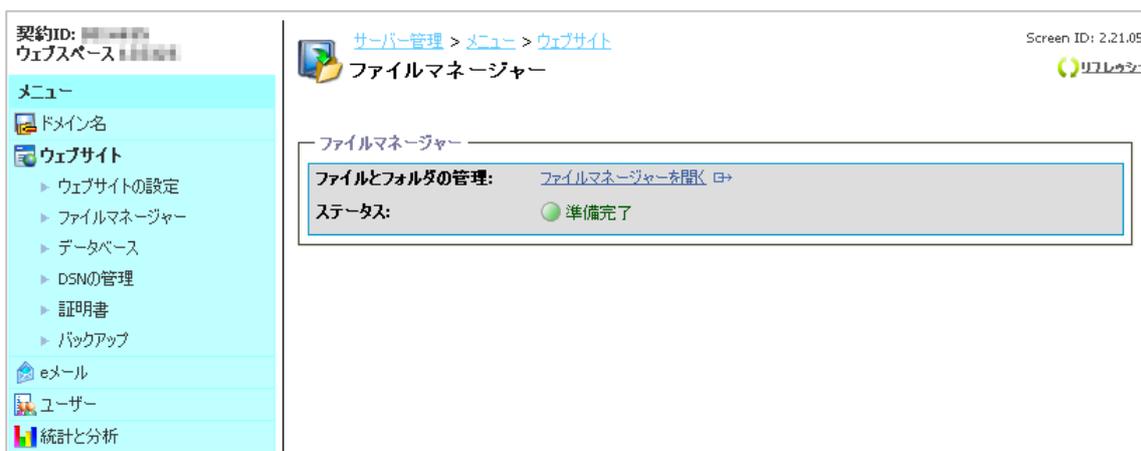
- (5) ステータスが「作成中」から「準備完了」になればデータベースの作成が完了です。  
(画面の更新は自動では行なわれません。[リフレッシュ]ボタンで更新されます。更新には数分かかります)

| ID    | データベース名   | データベースの種類 | ステータス |
|-------|-----------|-----------|-------|
| 17101 | db_..._wp | MySQL     | 準備完了  |

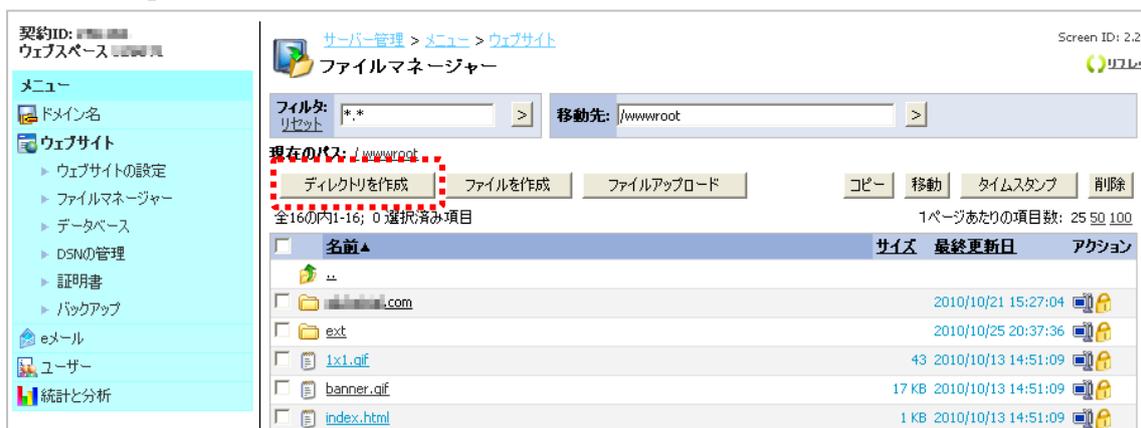
### 3-3 WordPressのインストール

※本マニュアルは、http://www.お客さまドメイン名/wp/ の URL でインストールした場合の手順をご紹介します。

- (1) インストール先ディレクトリを作成します。  
コントロールパネルのメニューより、[ウェブサイト]>[ファイルマネージャー]を開くをクリックして、ファイルマネージャーを表示させます。(ファイルマネージャーの初期設定が完了していない場合は、設定します。)



- (2) 「wwwroot」をクリックし、WordPress をインストールするドメインのディレクトリを選択(無い場合は「ディレクトリを作成」)します。



「ディレクトリを作成」する場合、下記のように名称を入力できます。本マニュアルでは、「example.com」をサンプルに説明いたします。

**ディレクトリの作成**

ディレクトリ名を入力

名前の文字数は 151 文字を超えられません

(3) インストール先ディレクトリのアクセス権の変更を行います。

上記で作成した [example.com] のディレクトリに対し [Anonymous Web ユーザー] の書き込み権限を付与します。作成したディレクトリ右側の錠マーク をクリックします

現在のパス: /wwwroot

ディレクトリを作成    ファイルを作成    ファイルアップロード    コピー    移動    タイムスタンプ    削除

全17の内1-17; 0 選択済み項目    1ページあたりの項目数: 25 50 100

| 名前▲         | サイズ | 最終更新日               | アクション                                                                               |
|-------------|-----|---------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| ..          |     |                     |                                                                                     |
| example.com |     | 2010/10/26 20:02:16 |  |
| ext         |     | 2010/10/25 20:37:36 |  |

(4) [Anonymous Web ユーザー]の書き込み権限にて、[許可]にチェックを入れて、[OK]をクリックします。

アクセス権の設定: /wwwroot/example.com

| Display name | Login              | User type                | 読み取り                                |                          | 書き込み                                |                          | 実行                                  |                          |
|--------------|--------------------|--------------------------|-------------------------------------|--------------------------|-------------------------------------|--------------------------|-------------------------------------|--------------------------|
|              |                    |                          | 許可                                  | 拒否                       | 許可                                  | 拒否                       | 許可                                  | 拒否                       |
| <blank>      | column.login.blank | アプリケーションプールアイデンティティアカウント | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>            | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| <blank>      | column.login.blank | Anonymous Webユーザー        | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| <blank>      | WIN-SV#w00126071   | 認証されたFTPユーザー             | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

更新    キャンセル    適用    **OK**

(5) インストール用ファイルの編集を行いません。

コントロールパネルにて、[ウェブサイト] [ファイルマネージャー] より、[ファイルマネージャーを開く]をクリックし、wwwroot > ext の順番でフォルダを選択いたしますと、[\*\*extract.php]という形式のファイルをご確認いただけます。このマニュアルでは、[WP-extract.php]のファイルをご選択ください。

サーバー管理 > メニュー > ウェブサイト    Screen ID: 2.21.0

ファイルマネージャー    リフレッシュ

フィルタ: リセット    \*.\*    移動先: /wwwroot/ext

現在のパス: /wwwroot/ext

ディレクトリを作成    ファイルを作成    ファイルアップロード    コピー    移動    タイムスタンプ    削除

全7の内1-7; 0 選択済み項目    1ページあたりの項目数: 25 50 100

| 名前▲             | サイズ  | 最終更新日               | アクション                                                                                 |
|-----------------|------|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| ..              |      |                     |                                                                                       |
| EC-extract.php  | 2 KB | 2010/10/13 14:51:08 |  |
| JM-extract.php  | 2 KB | 2010/10/13 14:51:08 |  |
| MTS-extract.php | 2 KB | 2010/10/27 13:28:06 |  |
| PW-extract.php  | 2 KB | 2010/10/13 14:51:08 |  |
| WP-extract.php  | 2 KB | 2010/11/22 16:09:26 |  |
| XP-extract.php  | 2 KB | 2010/11/25 11:49:18 |  |

全7の内1-7; 0 選択済み項目    1ページあたりの項目数: 25 50 100

ファイルマネージャにて[WP-extract.php]のファイルが無い場合は[こちら](#)

(<http://www.kddi.com/pub/hosting-g/application/WP-extract.zip>)よりダウンロードします。

ダウンロードした圧縮ファイルを解凍し、テキストエディタで開きます。

(テキストエディタが無い場合は、メモ帳へドラッグ&ドロップすると開くことができます)

5 行名の解凍先ディレクトリをお客さま環境に合わせて修正します(赤文字・太字部分)。

お客さま環境の確認方法は、(6)にて確認できます。

```
/////CONFIG/////  
define('ARCHIVE_URL', 'http://apps.kddihs.jp/wordpress/wordpress.zip');  
define('PATH_TO_EXTRACT',  
      'D:¥CustomerData¥webspaces¥webpace_*****¥wwwroot¥解凍先ディレクトリ');  
/////CONFIG/////
```

(6) 解凍先ディレクトリ(サーバーパス)は以下の流れで確認します。

[ウェブサイト]より、[ウェブサイトの設定]にて [PHP のサポート:]を選択し、[PHP のサポート:]をクリックし、  
\_SERVER ["APPL\_PHYSICAL\_PATH"]をご確認いただけます。

The screenshot shows the 'ウェブサイトの設定' (Website Settings) page. On the left is a navigation menu with 'ウェブサイト' expanded. The main content area shows '基本設定' (Basic Settings) with a table of options:

| 名前:              | 値                                                  |
|------------------|----------------------------------------------------|
| 名前:              | d:¥wwwroot¥id                                      |
| 状態:              | 開始                                                 |
| SSIのサポート:        | オン <a href="#">テスト</a>                             |
| PHPのサポート:        | オン <a href="#">テスト</a><br>(ISAPI extension として実行中) |
| Active Perlサポート: | オン <a href="#">テスト</a>                             |
| ASPのサポート:        | オン <a href="#">テスト</a>                             |
| ASP.NET サポート:    | オン <a href="#">テスト</a><br>(ASP.NET 2.0 が有効になりました)  |

At the bottom, a box displays the physical path: `_SERVER ["APPL_PHYSICAL_PATH"]` is set to `D:\CustomerData\webspaces\webpace_00101241\wwwroot\'`. The path `webpace_00101241` is underlined in red.

このパス情報を(8)にて設定いたします。(パス情報はお客さまによって上記とは異なります)

(7) 解凍先ディレクトリの編集を行います。

以下のキャプチャは、example.com というドメイン名の場合に、

**D:¥CustomerData¥webspaces¥webpace\_\*\*\*\*\*¥wwwroot¥example.com¥wp**

にインストールする場合は、

**D:¥CustomerData¥webspaces¥webpace\_\*\*\*\*\*¥wwwroot¥example.com**と

入れます

```

1 <?php ↓
2 ↓
3 //CONFIG// ↓
4 define('ARCHIVE_URL', 'http://apps.kddihs.jp/wordpress/wordpress.zip'); ↓
5 define('PATH_TO_EXTRACT', 'D:¥CustomerData¥webspaces¥webpace_*****¥wwwroot¥解凍先ディレクトリ'); ↓
6 //CONFIG// ↓
7 ↓
8 $pattern = '|.+/(.+)$|'; ↓
9 preg_match($pattern, ARCHIVE_URL, $matches); ↓
10 define('FILE_NAME', $matches[1]); ↓
11 ↓

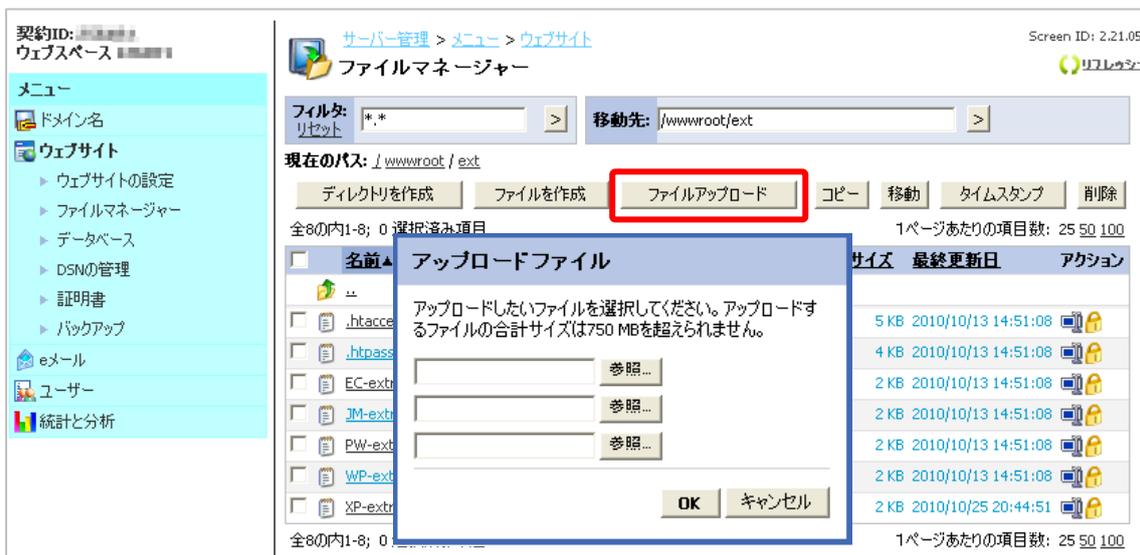
```

記述例)  
D:¥CustomerData¥webspaces¥webpace\_00101241¥wwwroot¥example.com

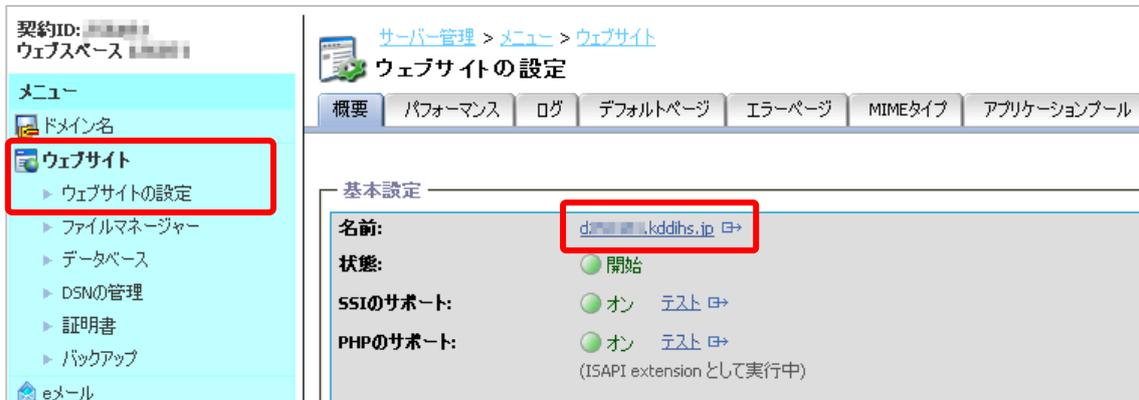
編集したファイルを上書き保存します。(ファイル名: WP-extract.php)

(8) 編集したファイルを「ファイルマネージャ」でアップロードします。

|                |                |
|----------------|----------------|
| アップロードするファイル   | WP-extract.php |
| アップロード先のディレクトリ | ¥wwwroot¥ext   |



- (9) アップロード完了後、[WP-extract.php]を実行します。メニューより[ウェブサイト]>[ウェブサイトの設定]を選択し、[名前]のリンクをクリックします。新しいブラウザが表示された後、  
http://d\*\*\*\*\*.kddihs.jp/ext/WP-extract.php とアドレスを修正して、アクセスします。



インストールの準備のためのスクリプトが実行されます。

「Start」から「Done」まで大量の結果が出力されます。(千行以上)

```
Start
get http://*****.jp/wordpress/wordpress.zip
file -> D:\CustomerData\webspaces\workspace_*****\wwwroot\*****.com\wordpress.zip
extract dir -> D:\CustomerData\webspaces\workspace_*****\wwwroot\*****.com
D:\CustomerData\webspaces\workspace_*****\wwwroot\ab.hstrial.com\wordpress\index.php
D:\CustomerData\webspaces\workspace_*****\wwwroot\ab.hstrial.com\wordpress\license.txt
D:\CustomerData\webspaces\workspace_*****\wwwroot\ab.hstrial.com\wordpress\readme-ja.html
...
D:\CustomerData\webspaces\workspace_*****\wwwroot\*****\wordpress/wp-trackback.php
D:\CustomerData\webspaces\workspace_*****\wwwroot\*****\wordpress\xmlrpc.php
Done..
```

**※ご参考**

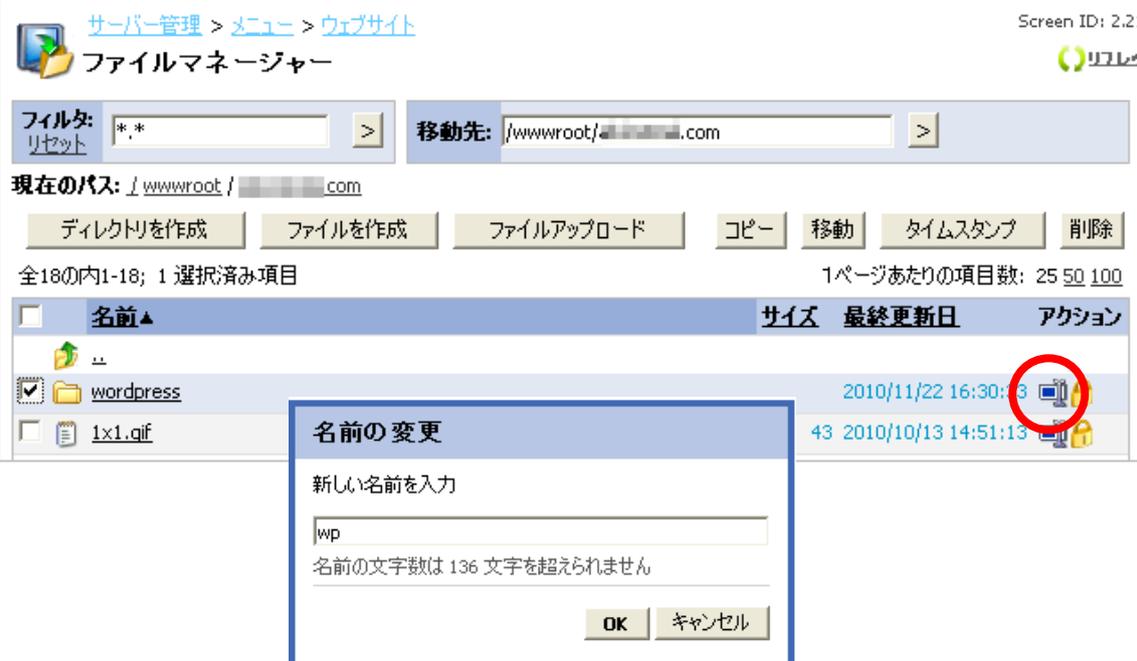
「Start」から「Done」まで 4 行程度 (数行) しか出力されていない場合は、正しく動作していません。

インストールしようとしているディレクトリ(ここでは example.com )に「Anonymous Web ユーザー」の書き込みアクセス権限が付与されているかどうか？ (2-4 (4))をご確認ください。

アクセス権の設定: /wwwroot/\*\*\*\*\*.com

| Display name | Login              | User type                  | 読み取り                                |                          | 書き込み                                |                          | 実行                                  |                          |
|--------------|--------------------|----------------------------|-------------------------------------|--------------------------|-------------------------------------|--------------------------|-------------------------------------|--------------------------|
|              |                    |                            | 許可                                  | 拒否                       | 許可                                  | 拒否                       | 許可                                  | 拒否                       |
| <blank>      | column.login.blank | アプリケーション プール アノニマティティ アカウト | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>            | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| <blank>      | column.login.blank | Anonymous Web ユーザー         | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| <blank>      | WIN-5V#w00126071   | 認証されたFTPユーザー               | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

(11) 展開されたディレクトリの名前を変更します。メニューの[ウェブサイト]>[ファイルマネージャー]を選択し、wwwroot > example.com の順番でフォルダを選択いたしますと、[Wordpress]というディレクトリが表示されます。[wordpress]右側の[ディレクトリ名の変更]ボタンを選択しディレクトリ名を変更します。本マニュアルでは、http://www.example.com/wp/としてインストールするため、wpと入力します。



The screenshot shows a web-based file manager interface. At the top, there are navigation links: "サーバー管理 > メニュー > ウェブサイト". Below this is the title "ファイルマネージャー". There are input fields for "フィルタ:" (containing "\*\*") and "移動先:" (containing "/wwwroot/...com"). Below these are buttons for "ディレクトリを作成", "ファイルを作成", "ファイルアップロード", "コピー", "移動", "タイムスタンプ", and "削除". A status bar indicates "全18の内1-18; 1 選択済み項目" and "1ページあたりの項目数: 25 50 100".

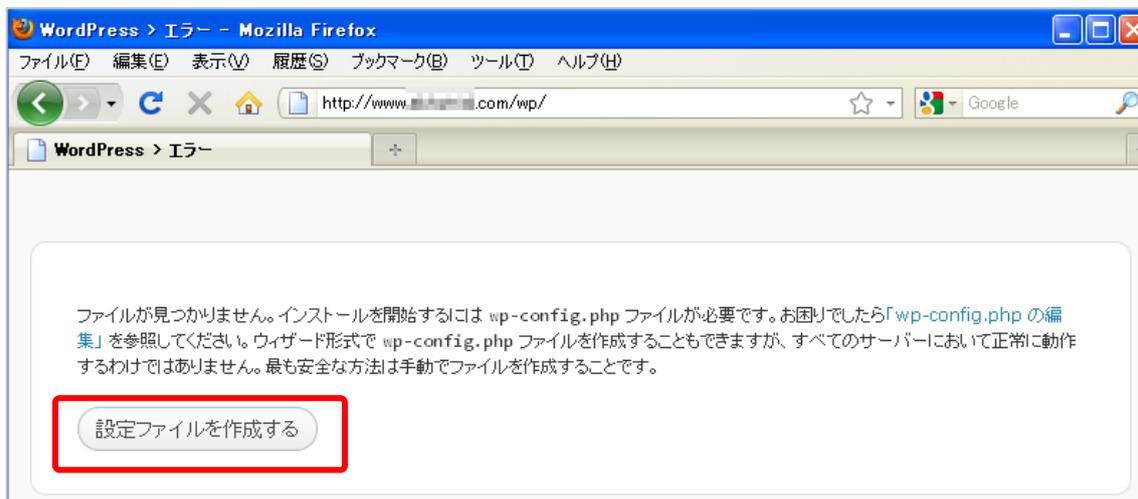
The main area shows a directory listing table with columns: "名前▲", "サイズ", "最終更新日", and "アクション". The table contains the following entries:

| 名前▲       | サイズ | 最終更新日               | アクション                                                                               |
|-----------|-----|---------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| ..        |     |                     |                                                                                     |
| wordpress |     | 2010/11/22 16:30:13 |  |
| 1x1.gif   | 43  | 2010/10/13 14:51:13 |  |

A modal dialog titled "名前の変更" (Rename) is open over the "wordpress" folder. It prompts the user to enter a new name: "新しい名前を入力". The input field contains "wp". Below the input field, it states: "名前の文字数は 136 文字を超えられません". At the bottom of the dialog are "OK" and "キャンセル" buttons. A red circle in the original image highlights the rename icon in the "アクション" column of the "wordpress" row.

(12) WordPress へアクセスいたします。

ブラウザで「[http://www.example.com\(お客様のドメイン名\)/wp/](http://www.example.com(お客様のドメイン名)/wp/)」へアクセスし、インストールウィザードに従ってインストールします。下記画面で、「設定ファイルを作成する」をクリックします。



(13) 「次に進みましょう！」をクリックします。



(14) データベースの設定を行ないます。

以下にデータベース接続のための詳細を入力してください。これらのデータについて分からない点があれば、ホストに連絡を取ってください。

① データベース名: db25...\_wp WP を移動させたいデータベースの名前。

② ユーザー名: u25...\_wp MySQL のユーザー名

③ パスワード: [パスワード] MySQL のパスワード

④ データベースのホスト名: mysql... .jp localhost のままで動かない場合、ウェブホストからこの情報  
を得る必要があります。

テーブル接頭辞: wp\_ 1つのデータベースで複数の WordPress を動かすときに変更し  
ます。

作成する

データベースの設定は、コントロールパネル[ウェブサイト]>[データベース]より、データベースの情報を確認して  
設定します。

db25...\_wp

データベース情報

データベースの管理: <https://...>

ID: [不明]

データベース名: db25...\_wp ①

データベースタイプ: MySQL

ステータス: 準備完了

内部ネットワーク用ホスト名: mysql... .jp ④

ホストのポート: [不明]

編集 削除

u25...\_wp

情報: このユーザーはデータベース db25...\_wp の既定管理ユーザーです。

Database's User Info

ID: 17089

データベースのユーザー名: u25...\_wp ②

パスワード: \*\*\*\*\*(隠蔽) ③

ステータス: 準備完了

編集

|   | WordPress での項目名 | 入力値:コントロールパネルでの参考箇所                               |
|---|-----------------|---------------------------------------------------|
| ① | データベース名         | [全般]タブ内の「データベース名」                                 |
| ② | ユーザー名           | [ユーザ]タブ内の「ユーザー名」                                  |
| ③ | パスワード           | 「ユーザ」で設定したパスワード(ユーザ名をクリックし、[編集]ボタンをクリックすると表示されます) |
| ④ | データベースのホスト名     | 「全般」タブ内の「内部ネットワークのホスト名」                           |
| ⑤ | テーブル接頭辞         | 任意(デフォルト値「wp_」を変更したい場合のみ)                         |

- (15) 「この部分のインストールは無事完了しました。…」と表示されたら、「インストールの実行」をクリックします。



- (16) サイトのタイトル、ユーザー名、パスワード、メールアドレス等を入力し、「WordPress をインストール」をクリックします。(ここで入力した値は、WordPress の管理機能を使って後で変更することも可能です)

(17) WordPress のインストールが完了しました。ログインボタンで、管理画面にログインできます。



**※ご注意**

WordPress の機能や管理画面の操作方法は、サポート対象外となります。

詳細については、書籍またはインターネット等をご活用ください。